

No.	3
意見のタイトル	計画策定の趣旨
意見の内容 (原文)	合併後、総合支所を支所に格下げし、住民は不便をしていますが、今回はさらに支所の役割を軽視するような（例えば支所の建物を廃止するなど）内容の計画（案）となっており、大きな問題のある計画（案）であると思います。
意見に対する 市の考え方	公民館機能等との複合化を図ることによる世代間交流の創出、多機能化によるサービス向上等ソフト面の機能を強化し、利便性の向上を図るための計画です。
No.	4
意見のタイトル	計画の位置づけ
意見の内容 (原文)	「常陸大宮市総合計画」を最上位計画として、「常陸大宮市公共施設等総合管理計画」や「常陸大宮市地域創生まちづくり指針」をもとに再編・複合化する施設の方向性や導入機能についての検討を行います。などと計画の位置づけが述べられているが、これまで一般市民に各計画や指針がどれだけ浸透・認識されているのか疑問が多いと考えます。それらをもっと市民の皆さんに周知させた後において、今回のようなパブリックコメントを行うべきではないのか。
意見に対する 市の考え方	それぞれの計画等の策定の際には、アンケート調査による意見の集約やパブリックコメント等を実施しています。
No.	5
意見のタイトル	対象施設
意見の内容 (原文)	本計画においては支所と公民館の複合化を基本としているから各支所・公民館の9施設を対象とします。として9施設を上げていますが支所・公民館の範疇に入らないようなものも見受けられ、理解に苦しむように思います。
意見に対する 市の考え方	支所機能と公民館機能を複合化の基本としていますが、その他の複合化が可能である機関、機能も対象としています。
No.	6
意見のタイトル	対象施設
意見の内容 (原文)	旧御前山支所について述べられていないようですが、建築年度も新しく、この際改めて住民の住民ニーズをよく聞き、住民の納得のいくような計画にしていきたいと思います。